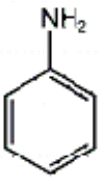


PRTR・MSDS 対象物質ハザードデータ

種別	政令番号	CAS 番号
一種	18	62-53-3
物質名	アニリン	
別名		
構造式		

有害性クラス・暴露情報

発がん性	変異原性	経口慢性毒性	吸入慢性毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン層破壊	製造・輸入量区分	環境検出
2	1	3		3			1		1	YY

暴露情報の「環境検出」において、YYは複数地点検出、Yは単地点検出、*は検出限界以下を示す。

1. 発がん性データ

IARC	EPA	EU	NTP	AGGIH	産業衛生学会	発がん性クラス	備考
3	B2	3		A3		2	

2. 変異原性データ

比活性値(rev/mg)	D ₂₀ 値(mg/mL)	出典	<i>in vivo</i>	<i>in vitro</i>	試験法	細胞種・動物種	代謝活性	結果	コメント	出典	変異原性クラス	備考
			○		小核試験	マウス骨髄細胞		陽性		CERI有害性評価書(2007)	1	<i>in vivo</i> 試験で陽性

3. 経口慢性毒性データ

動物種	投与期間	毒性値	コメント	出典	経口毒性クラス	経口慢性毒性クラス	備考
ラット	104 週	LOAEL 7 mg/kg/d	脾臓のヘモジデリン沈着、髄外造血亢進	CERI 有害性評価書(2006)	3	3	
農薬 ADI(mg/kg/d)	設定機関	ADI クラス	水質基準値(mg/L)	設定機関	水質クラス		

4. 吸入慢性毒性データ

選定基準を満たすデータなし

5. 作業環境データ

機関	提案年度	許容濃度	備考	形態	換算許容濃度(mg/m ³)	症状	症状出典	日本産業衛生学会クラス	作業環境クラス	備考
日本産業衛生学会	1988	1 ppm		気体	3.8	血中メトヘモグロビン増加	ACGIH (2007)	3		
機関	提案年度	TWA	備考	形態	換算 TWA (mg/m ³)	症状	症状出典	ACGIH クラス		
ACGIH	1979	2 ppm		気体	7.6	血中メトヘモグロビン増加	ACGIH (2007)	3		
分子量		93.1		蒸気圧 (mmHg)		4.90E-01/25°C				

6. 生殖毒性データ

選定基準を満たすデータなし

7. 感作性データ

選定基準を満たすデータなし

8. 生態毒性データ

生物種	生物名	暴露時間	毒性値	出典	EU リスク警句	加水分解半減期 (カッコ書きは光分解)		生態毒性クラス	備考
甲殻類	オオミジンコ	48 時間	LC ₅₀ 80 µg/L	環境省 リスク評価 (2002)	R50				
水溶解度 (mg/L)	実測値 / 推定値	出典	ヘンリー定数 (Pa・m ³ /mole)	実測値 / 推定値	出典	比重	出典		
3.60E+04	実測値	PHYSROP.DB	2.05E-01	実測値	PHYSROP.DB	1.022	HSDB		

9. オゾン層破壊係数

該当せず